

こんにちは、横須賀・熊取・上齋原原子力保安検査官事務所です

当事務所は、核燃料サイクル開発機構人形峠環境技術センターに常駐し、日々巡視活動や定期的な検査などを通じて、人形峠環境技術センターの安全対策の監視・確認をし、また原子力災害や事故・トラブルへの万全の備えをしています。大きなトラブルが発生してもいつでも対応ができるような体制をとっております。

日頃、地域の皆様とお話など意見などをお聞きする機会が十分にはない状況にあります。一方、東電問題、美浜の事故以降、発電所のある地域の住民

の方々は、NISAは信頼できないという厳しい意見もありません。NISAの活動が見えない住民の疑問に即座に答えてほしいという意見もあります。今後、当事務所においては、皆様のご意見・希望があれば、保安検査官事務所へ活動を紹介したり、人形峠環境技術センターで起こった事柄について解説したり、原子力の理解につながることを紹介など、行っていきたいと思っております。こうした取り組みを通じて、皆様のご理解が得られるよう努力をしていきたいと思います。

上齋原原子力保安検査官事務所長の甲元孝昌です



上齋原原子力保安検査官事務所
岡山県高梁市上齋原514-1
上齋原村オフサイトセンター1階
TEL:0868-44-7688 FAX:0868-44-7685
対象施設:核燃料サイクル開発機構
人形峠環境技術センター



原子力安全・保安院
上齋原原子力保安検査官事務所
所長 甲元 孝昌

ここに上齋原原子力保安検査官事務所には、苦田郡上齋原村にある核燃料サイクルの開発・研究を行う、核燃料サイクル開発機構人形峠環境技術センターの安全を確保するために、原子力保安検査官と原子力防災専門官の職を兼ねた職員1名が配置されています。



横須賀保安検査官事務所では、久里浜にある(株)グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン(GNFJ)を所管しています。我々職員は原子力施設立地地域の皆様の安全を確保する



引き続き職員一同、原子力施設の安全確保に務め、皆様に信頼されるNISAであるよう努めて参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

横須賀保安検査官事務所長の小林喜一です



横須賀原子力保安検査官事務所
神奈川県横浜市中区日野1-4-7
横須賀重量検査所3階
TEL:046-828-5822 FAX:046-828-5823
対象施設:(株)グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン



原子力安全・保安院
横須賀原子力保安検査官事務所
所長 小林 喜一

ここに横須賀原子力保安検査官事務所には、横須賀市にある原子力燃料の製造などを行う、(株)グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパンの安全を確保するために、原子力保安検査官及び原子力防災専門官の職員計3名が配置されています。

News Flash ニュースフラッシュ

News Flash

特別検査指導官による現地指導を行いました

(平成16年10月12日・企画調整課)

平成16年6月、特別検査指導官は、大阪府熊取町の原子燃料工業(株)熊取事業所、神奈川県横須賀市の(株)グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパンを含む、8原子力発電所と9核燃料サイクル関連施設における現地指導を実施しました。また保安検査への立ち会いと原子力保安検査官とのミーティング、および事業者との懇談を行い、これらを踏まえてNISAとしての今後の対応について検討を行いました。その主な結果と今後の対応は次の通りです。

1.品質保証に係る保安規定違反の基準の明確化

(現地指導の結果)
今回の保安検査は、保安規定に品質保証が取り込まれてから初めての検査でした。そのため、NISA内で保安規定違反、その他の保安規定に関する解釈・運用の明確化を図る必要があると認識しました。(今後の対応)

NISAでは、保安規定違反などを分類し、その判断を明確化・平準化することを目的として、品質保証の観点から新たな新しい標準的な保安検査実施要領書を早期に策定し公表に努めるようにする必要があります。またそれまで当分の間、保安検査で行った事業者の保安規定の遵守状況に

保安検査官事務所だより

News Flash

核燃料輸送物の車両運搬確認書を交付しました

(平成16年12月8日・核燃料管理規制課)

核燃料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律に基づき、平成16年12月8日、(株)グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパンに対し、核燃料輸送物の車両運搬確認書を交付しました。その概要は次のとおりです。

(運搬物の概要)
種 類:IP-2型核分裂性輸送物
個 数:6個(1.813トンU)
収納物:再生濃縮二酸化ウラン粉末

News Flash

核燃料輸送物の容器承認書を交付しました

(平成16年11月19日・核燃料管理規制課)

核燃料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律に基づき、平成16年11月19日、(株)グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパンに対し、核燃料輸送物の容器承認書を交付しました。その概要は次のとおりです。

(容器の概要)
容器名称:TNF-XI型
承認容器個数:64基
種 類:A型核分裂性輸送物
収納物:酸化ウラン(粉末、焼結体又はスクラップ)

News Flash

核燃料輸送物の設計承認書を交付しました

(平成16年11月19日・核燃料管理規制課)

核燃料物質等の工場又は事業所の外における運搬に関する技術上の基準に係る細目等を定める告示に基づき、平成16年11月19日、(株)グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパンに対し、核燃料輸送物設計承認書を交付しました。その概要は次のとおりです。

(承認の概要)
輸送物名称:RAJ-II型核燃料輸送物
種 類:A型核分裂性輸送物
収納物:BWRp新燃料集合体(二酸化ウラン)

皆様、こんにちは。熊取原子力保安検査官事務所長の清水康一(しみず こういち)です。平成14年4月に着任して、早、2年半経ちました。我々事務所員は2名ですが、少数精鋭であり、意気込んで、原子燃料工業(株)熊取事業所の立地地域及び周辺地域の皆様の安全を確保するべく取り組んでおります。日々、事業所の運転管理状況を事業者から聴取するとともに、現場の巡視・記録の確認などを行っています。また、定期的に行う年4回の保安検査活動を通して事業所の安全活動を厳しくチェック

しています。さらに、地元根付いた原子力防災とするため、その防災技術の前進を図るべく地元自治体、関係機関並びに事業者と共に一丸となって日常活動に誠心誠意邁進し、事故・トラブルなど万一の原子力災害の対応に備えています。私は、常々地元根付いた、地元と共有する、地域の皆様の視点に立った仕事をしなくては、安全活動とは、二つの基本行為を原点に立ち帰って意識して行うことが大切であると考えています。この我々の活動が皆様と共に同じ意識で同じ方向を向くことを常



に心がけるためNISAでは広聴・広報活動を展開して、皆様の色々なご意見などを伺っています。今後とも、皆様に信頼されるよう努めて参りますので、よろしくお願いいたします。

熊取原子力保安検査官事務所長の清水康一です



熊取原子力保安検査官事務所
大阪府泉南郡熊取町日野2-1010-1
大阪府熊取オフサイトセンター1階
TEL:0724-51-0170 FAX:0724-51-0171
対象施設:原子燃料工業(株)熊取事業所



原子力安全・保安院
熊取原子力保安検査官事務所
所長 清水 康一

ここに熊取原子力保安検査官事務所には、泉南郡熊取町にある軽水炉燃料の加工などを行う、原子燃料工業(株)熊取事業所の安全を確保するために、原子力保安検査官及び原子力防災専門官の職員計2名が配置されています。